



す ぎ
こ
杉 つ 子

令和8年1月 9日 発行
学校だより 第9号
射水市立小杉小学校
TEL 0766-55-1055
E-mail kosugi-e@imizu.ed.jp

目標や夢の実現に向けて

校長 杉 高 浩

本校の保護者・地域の皆様方におかれましては、新しい年への期待や希望に満ちた穏やかな年明けを迎えたことと存じます。皆様方には、昨年も常に温かく杉っ子や本校の教育活動を見守り、支えていただきました。本当にありがとうございました。そして本年がまた、子供たちの健やかな育ちを楽しみにできる素晴らしい一年になりますことを願っております。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年は丙午です。丙午は、火の力が重なる干支です。ですから今年は、火の力が重なることで情熱や勢いが高まり、太陽のようにエネルギーが満ち溢れる年となります。大きな飛躍のチャンスですので、新しいことや諦めかけていたことに挑戦し良い結果に繋がる年にしたいものです。



そこで、1年の始まりの日に今年の目標や夢の実現を祈願された方も多いのではないでしょうか。夢や目標を実現させるために皆さんはどういうアプローチされますか。夢へのアプローチの方法を具体的に考え実現させ、世界中の人々から尊敬されている日本人がいます。それは、ここ数年歴史に名を残す記録をつくったロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手です。

1月8日(木)の3学期始業式で、子供たちに「なぜ大谷選手は世界中の人から尊敬されているのだろう」と聞いてみると、「強い選手だから」「二刀流だから」「かっこいいから」などの答えが返ってきました。ただ強いだけではなく、人々を惹き付ける素晴らしい魅力があるから、みんなに尊敬され応援され続けていることに改めて気付きました。

また、大谷選手と言えば、高校時代に活用していたという目標達成シート(マンダラチャート)が有名です。右の写真が大谷選手が高校1年生の時に書いた目標達成シートです。私が注目したいのは、「ドラフト1位に8球団から指名される」という一番大きな目標を達成するための目標の一つに「運」と書いてあるところです。大谷選手はその「運」をつかむための行動に「あいさつ、ゴミ拾い、部屋そうじ、道具を大切に使う、本を読む・・・」等を記載しています。

大谷 翔平 挑戦	
体のケア	カラリストでPSQ 90kg
柔軟性	RSQ 130kg リストポジトの設定
スピナ	可動域 下肢の強化
おきりした 腰痛	寝起き静かに心は熱く
めぐらし 強い	メンタル メンタル
皮毛	勝利への仲間を思ひ
ぐらかす	人間性 運
感性	友の間で画面活性
思いやり	人間性 感謝
礼儀	大のまつげ 大のまつげ
	運

杉っ子が大谷選手のように「運」を引き寄せ、夢を叶えるためにも、“あいさつ”や“ゴミ拾いや掃除”“本を読む”といった「当たり前のこと」を当たり前にできる人となれるよう、また自分の「夢」や「願い」をもち、その実現に向かって笑顔を絶やさず努力することを期待します。そのためにも、学校・家庭・地域が杉っ子の育ちをしっかりと支えることが必要です。本年もまた保護者・地域の皆様方のご理解とご協力、そして温かいご支援をいただきながら、教職員一同、杉っ子のために日々最善を尽くして参りますのでよろしくお願ひします。



校内書初大会を行いました

1月8日（木）に校内書初大会が行われました。一人一人が冬休みに練習してきた成果を発揮しようと真剣な表情で大会に臨みました。できあがつた作品はどれも甲乙付け難いくらいの力作で、審査に当たった教職員も子供たちのがんばりに感心していました。審査の結果、本校からは15名が2月11日に富山市婦中ふれあい館で行われる県小中高校生書初大会に作品を出品することに決まりました。（今年度は富山市総合体育館が改修工事のため、集合して揮毫せず、作品を持ち寄って審査を行います。）

また、各教室2名の作品が小杉展示館に掲示される予定です。

<揮毫文字>

1年	こうま	2年	生きる
3年	うめの花	4年	美しい空
5年	平和な海	6年	新春の志



工事が始まりました

昨年の12月9日(火)のあんしんメールで案内いたしました「小杉小学校新規放課後児童クラブ」開設のための工事が昨年の12月末から始まりました。1階の北ワークスペース（1年生棟の奥）が放課後児童クラブの部屋となるため、エアコンの設置や照明器具の入れ替え等々の工事の他、トイレ前に施錠のための扉の設置する工事が行われています。

現在、本校1階西側の「すこやか学級」、戸破児童館敷地内の「ひばり学級」の2つの学童保育があり、多くのご家庭の子育てを支援していただいている。しかし近年の核家族や共働き家庭の増加等により、学童保育の需要が増え、2つの学級では全ての家庭の希望に応じることが難しくなっていました。そこで、学校としては、フリースペースとして有効活用していた北ワークスペースではありましたが、市教育委員会との協議の上、学童保育に場所を提供することといたしました。このことにより、多くのご家庭の子育てを新たに支援をすることができる、安心して仕事をしていただけることだと思います。また、子供たちにとっても、“鍵っ子”として不安な気持ちで親の帰りを待つことなく、友達と仲よく学童保育で過ごすことができるなど、杉っ子にとって大きな効果が生まれることを期待して工事を見守っています。



1階北ワークスペース



1階トイレ前